

令和6年度みやぎの施設園芸ネクストステージ事業 【新規事業・募集期間延長】

高度環境制御機器等の園芸DXによる生産性向上等の優良事例を横展開し、施設園芸の高度化と農業生産額の増大を図るために必要な施設及び機械等の整備又は取得を支援します。

個別事業メニュー

- 1 園芸DXハウス整備型（補助率1/2以内、補助上限2500万円）
効率的かつ生産性が高く、売上額や収益向上が期待できる園芸DX技術を有する施設等の整備
- 2 園芸DX機器整備型（補助率1/2以内、補助上限1000万円）
効率的かつ生産性が高く、売上額や収益向上、作業時間や生産コストの縮減が期待できる園芸DX技術を有する機械等の取得

【園芸DX技術】

- ①高度環境制御（遠隔操作可能なものに限る） ②ロボット防除 ③ロボット収穫 ④AGV（無人搬送車）
⑤スマート選果 ⑥多点計測センサー ⑦培地重量センサー ⑧CO₂濃度施用 ⑨日射比例灌水
⑩その他、園芸DXに資する技術

【募集期間】

令和6年4月10日（水）～毎月末金曜日
（予算上限に達し次第、募集終了とします）

※各地方振興事務所必着

【申請方法】

各地域の地方振興事務所農業振興部へ事業実施計画を提出してください。

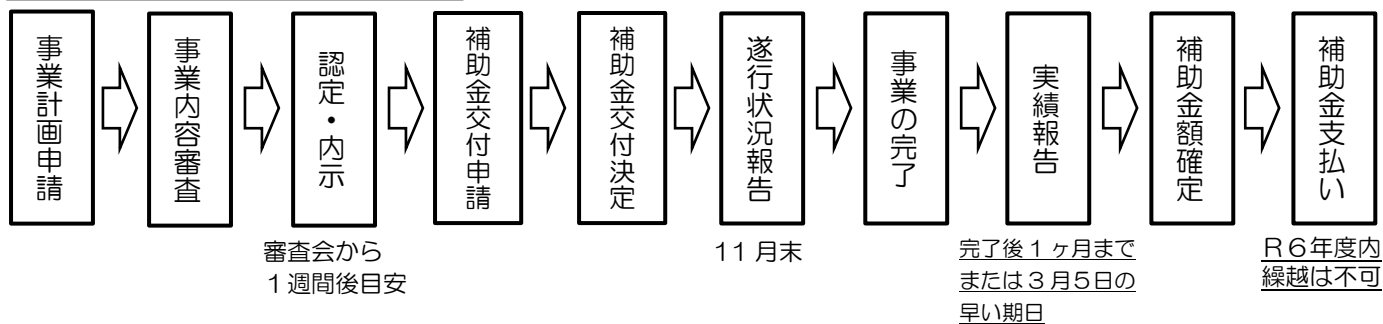
【採択方法】

審査会に進んだ事業計画から、外部委員による審査会により採択事業を決定します（申請者には審査会において事業内容を説明していただきます。）

※認定を受けた事業実施計画（仕様書含む） の変更は原則として認められません

- ・事業計画は、地方振興事務所農業振興部等の支援機関へ早めに相談し、支援を受けながら、内容を十分に検討した上で申請してください。

補助金交付までの流れ（予定）



問い合わせ先

大河原地方振興事務所農業振興部農業振興班
仙台地方振興事務所農業振興部農業振興班
北部地方振興事務所農業振興部農業振興班
東部地方振興事務所農業振興部農業振興班
気仙沼地方振興事務所農業振興部農業振興班
園芸推進課先進的園芸推進班

TEL：0224-53-3289 FAX：0224-53-3138
TEL：022-275-9250 FAX：022-275-0296
TEL：0229-91-0717 FAX：0229-23-0910
TEL：0225-95-7809 FAX：0225-95-2999
TEL：0226-24-2534 FAX：0226-22-1606
TEL：022-211-2723 FAX：022-211-2849

要綱・要領、様式等

園芸推進課ホームページ：<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/engei/>

令和6年度みやぎの施設園芸ネクストステージ事業メニュー

○ 事業内容

園芸DXによる生産性向上等の優良事例を横展開し、施設園芸の高度化と農業生産額の増大を図る施設・機械等の整備

○ 事業対象者

県内に本店を有する農業法人（株式会社、合名会社、合資会社、合同会社及び農事組合法人）であること

※事業実施年度において設立、登記する場合は、交付決定前までに登記完了していること

※農地を利用する場合は、交付決定前までに農地所有適格法人又は認定農業者の要件を満たすこと。交付決定前に事前に着手する場合は、交付決定前着手届の提出前までに農地所有適格法人又は認定農業者の要件を満たすこと。

○ 事業要件

【共通要件】

以下の要件をすべて満たした事業実施計画を策定し、知事の認定を受けること。

- 1 地域の活性化に寄与する取り組みであること。
- 2 施設及び機械等の整備又は取得と併せて、支援機関の技術や経営面、人材育成等の支援等を受けること。
- 3 生産販売計画、収支・資金繰り計画、施設及び機械等の整備計画が適切なものであること。
- 4 下記園芸DX技術のうち、①を導入する場合、みやぎ環境制御技術交流ネットワーク（令和3年7月28日設立）に加入するなど、環境制御技術セミナー等に積極的に参加し、環境制御技術の向上に努めること。また、知事から環境制御装置等で記録したデータの提供依頼を受けた際は応じること。

【園芸DXハウス整備型 必須要件】

- ・下記園芸DX技術のうち、①を必須とし、かつ②～⑩のいずれか1つ以上の技術を有する施設及び機械等の整備又は取得
- ・事業対象となる事業投資額（総事業費）が概ね3000万円以上であること。

【選択要件】

以下のいずれかの項目を満たす計画を作成すること。

- 1 年間売上額が補助額の50%以上（千円未満切り捨て）増加
- 2 単位面積当たりの収量が10%以上向上
- 3 本事業で整備する施設及び機械等が関連する工程の作業時間が20%以上削減

【園芸DX機器整備型 必須要件】

- ・下記園芸DX技術のうち、①～⑩のいずれか1つ以上の技術を有する機械等の取得
- ・事業対象となる事業投資額（総事業費）が概ね200万円以上であること。

【園芸DX技術】

- ①高度環境制御（遠隔操作可能なものに限る） ②ロボット防除 ③ロボット収穫
④AGV（無人搬送車） ⑤AIによるスマート選果 ⑥多点計測センサー ⑦培地重量センサー
⑧CO2濃度施用 ⑨日射比例灌水 ⑩その他、園芸DXに資する技術

※いずれのメニューも翌年度への繰越しはできません

事業計画が令和7年2月末までに（支払いまで）完了する計画であること